# 公開実用平成 I-133676

⑩ 日本 回 幹 許 庁 (JP) ⑪実用新楽出願公開

♥ 公開実用新案公報 (U) 平1-133676

®Int. Cl.4

**4**0公開 平成1年(1989)9月12日

G 07 F

日本の名称 自動販売機の硬貨投入口

昭63-28010

頗 昭63(1988)3月2日

神奈川県川崎市川崎区田辺新田1番1号 富士電機株式会

神奈川県川崎市川崎区田辺新田1番1号

- 1 考案の名称 自動販売機の硬貨投入口
  - 2. 奥用新家登録請求の範囲

3. 考案の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

この考案は、商品購入の際硬貨が挿入される開口が形成される硬貨投入口を設けてなる自動販売 機の硬賃投入口に関する。

〔従来の技術〕

自動販売機の硬貨投入口として、従来硬賃投入 (1)



1043

601.2

## 公開実用平成 1-133676

### 【考案が解決しようとする課題】

ところが、このような硬食投入口は、常時開口が開放形のものに比較して、自動販売機の設置場所により多少の差異はあるものの、降雨、降の選案の侵入を防止する効果があるが、整に変更の付料で作られているため、整に関する機構ができる。 しかも 開口の間にができる。 しかも 開口の 間に ができる しから 関口の 間に がない できる 強制的に押し付ける 機構がない 原面 同様に 蓋を強制的に押し付ける 機構がない 原面 原の侵入を完全には防止できない、また前述の 変更の侵入を完全には防止できない。また前述の 変更の 優人を完全には防止できない。



この考案は、硬貨投入口に形成された開口より降雨、降雪、塵埃等の侵入を防ぎかつ、前述の開口より硬貨を所定の金額入れたかのごとく見せかける不正行為を防止することのできる自動販売機の硬貨投入口を提供することを課題とする。

## 〔課題を解決するための手段〕

上記課題を解決するために、この考案によれば、硬貨を挿入するための閉口の裏面上縁に水平 に設けられた回動軸と、この回動軸に上縁を回動

## 公開実用平成 1一133676

自在に支持され、前記開口裏面およびこの閉口裏面周縁を覆う不挠性の意と、この器が閉じる方向にかつ前記開口よりの硬貨を挿入する力で開く程度に盛を押圧する、前記画が閉じた位置でよれたので関端面に近接しかつ対向する、硬貨投入口裏側に形成された対向面とを設けるものとする。

#### 〔作 用〕

(4)

は硬質を挿入するととができる。さらしたができる。さらしたができる。さらしたができる。さらしたができる。さらしたができる。ができる。ができるので、できるので、できるので、できるのでは、できるのでは、できるのでは、できる。またいで、できるのので、できるのので、できるのので、できるのので、できるのので、できるのので、できるののでは、変しているのでは、変しているのでは、変しているのでは、変しているのでは、変しているのでは、変しているののでは、変しているののでは、変しているのでは、変しているのできない。

## 〔実施例〕

この考案の実施例を第1図ないし第4図に基づいて説明する。第5図と共通あるいは同一の部分は同一の符号で示す。自動販売機の原9の前面に設けられた硬貨投入口1は、原9の裏面に固着された取付金10にねじ11で固定され、開口2が形成されており、この開口2の裏面上縁に、一場

(5)



## 公開実用平成 1-133676

に頭部が形成され、他端に円孔が形成された回動 軸4が、硬貨投入口1の裏面に突出して形成され た軸受部7により水平に支持され、この回動軸4 に形成された円孔にスプリングピン6が回動軸4 の抜け止めのために挿入されている。また、この 回動軸4に、閉口2裏面および閉口2裏面周縁を 関う不挠性の蓋3が、この蓋3の上縁で回動自在 に支持されている。さらに、回動軸4にはねじり コイルばねちが嵌め込まれ、このねじりコイルば ねちの一端は、硬貨投入口1の裏面に突出して形 成され、挿入された硬貨を案内する上部ガイド部 17の下面に当接し、他増は蠹3の裏面に当接し ている。このねじりコイルはねらの作用によっ て、蓋3は、閉じる方向にかつ閉口2より硬貨1 6を挿入する際挿入された硬貨の先端が硬貨16 を押込む力で蓋3を押すと開く程度に押圧されて いる。さらに、蓋3の下端は場面の面積を広くす るため役方にL字に折り曲げられており、硬質投 入口1の後方に突出して形成され、挿入された硬 資を案内する下部ガイド18の上面が、甍3が閉 (6)



じた位置で蓋3の1字に曲げられた下側始面に近接しかつ対向する対向面8を形成している。

前述の構成において、蓋3は、回動軸4を軸と して回動可能となり、ねじりコイルばねで押圧さ れて関口2裏面周線に押しつけられ、しかも益3 は不挠性であるので、開口2は蓋3により開閉で き、蓋3は撓みを生ずることなく開口2の裏面周 緑に押圧されて密着し、開口2は通常蓋で密閉さ れる。その結果、閉口2からの降用、降雪、塵埃 等の侵入は防止することが可能となる。また、硬 貨が開口2より挿入される際硬貨を挿入する力に よ蓋3は期くので、硬貨を硬賃投入口1内に挿入 することができ、挿入された観貨は硬貨投入口1 の後方に突出して形成された上部ガイド部17と 下部ガイド18との間を通り硬貨シュータ12を 経て硬貨受け口13から硬貨の確認、計数を行う コインメンック14に入る、さにち、万一、糸の の先端に吊るされた硬貨16が開口2より挿入さ れても、糸が蓋3の下側のL字に折曲げて広くし た墻面と、この端面と対向する対向面8との広い

(7)



## 公開実用平成 1-133676

面で挟まれるとともに、蓋3の前面周標と開口2 裏面周標とでも挟まれて拘束されるので、容を手機ることができない。また、仮に糸を助にれた、ないものは、これないので、これなりコイルにおりコイルにおりは、これで向に押圧されているので、ことのでは、関口2より変貨を所定の金額へできる。

#### 〔考案の効果〕

11.100

#### 4. 図面の簡単な説明

第1回はこの考案の自動販売機の硬貨投入口取付け部の要部側回断面図、第2回は第1回のA-A線に沿う裏面図、第3回はこの考案の蓋部分の裏面拡大図、第4回は第3回の側面図、第5回は従来の自動販売機の硬貨投入口要部側面断面図である。

1…硬貨投入口、2…開口、3…蓋、4…回動 軸、5…ねじりコイルぼね、6…スプリングピン、 (9)



## 公開実用平成 1-133676

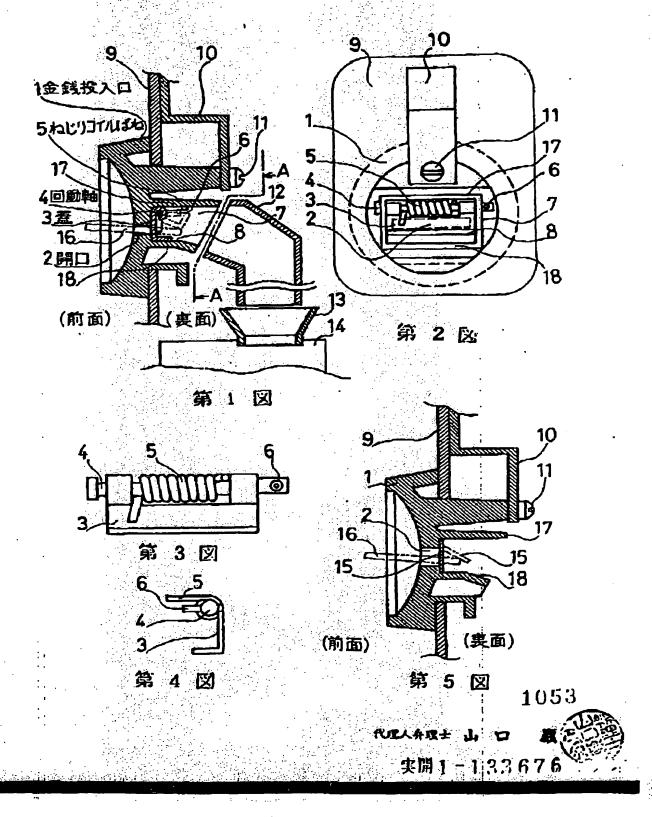
7…軸受け部、8…対向面、9…扉、10…取付金、11…わじ、12…硬貨シュータ、13…硬 貸受け口、14…コインメック、15…蓋、16 …硬貨、17…上部ガイド、18…下部ガイド。

化炬人升坡士 山 口



(101





# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

#### **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.